



## 平成 19 年 12 月期 中間決算短信

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 六甲バター株式会社

上場取引所 大証二部

コード番号 2266

URL <http://www.qbb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 大川 良

TEL (078) 231-4681

半期報告書提出予定日 平成 19 年 9 月 27 日

(百万円未満切捨て)

## 1. 19 年 6 月中間期の連結業績 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 6 月中間期	16,419	△6.0	△173	—	△160	—	△256	—
18 年 6 月中間期	17,459	13.2	358	17.1	352	△2.4	168	39.0
18 年 12 月期	35,604	9.7	715	71.9	746	37.9	296	17.6

	1 株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 6 月中間期	△12	66	—	—
18 年 6 月中間期	8	28	—	—
18 年 12 月期	14	61	—	—

(参考) 持分法投資損益 19 年 6 月中間期 一百万円 18 年 6 月中間期 一百万円 18 年 12 月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19 年 6 月中間期	19,907		8,758		44.0		432	27
18 年 6 月中間期	20,095		8,777		43.7		432	84
18 年 12 月期	21,128		9,019		42.7		444	90

(参考) 自己資本 19 年 6 月中間期 8,758 百万円 18 年 6 月中間期 8,777 百万円 18 年 12 月期 9,019 百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19 年 6 月中間期	570		35		△154		1,675	
18 年 6 月中間期	503		20		△135		1,819	
18 年 12 月期	26		△95		△139		1,223	

## 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
18 年 12 月期	円 銭 —	円 銭 7 50	円 銭 7 50
19 年 12 月期	—	—	7 50
19 年 12 月期 (予想)	—	7 50	—

## 3. 19 年 12 月期の連結業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	33,400	△6.2	△280	—	△275	—	△300	—	△14	81

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有
- 〔(注)詳細は、16 ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。〕
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- 19 年 6 月中間期 21,452,125 株 18 年 6 月中間期 21,452,125 株 18 年 12 月期 21,452,125 株
- ② 期末自己株式数
- 19 年 6 月中間期 1,189,873 株 18 年 6 月中間期 1,173,956 株 18 年 12 月期 1,179,591 株
- (注)1 株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、17 ページ「1 株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 19 年 12 月中間期の個別業績(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 6 月中間期	16,411	△5.4	△182	—	△157	—	△264	—
18 年 6 月中間期	17,339	13.5	366	12.6	374	△6.3	228	33.8
18 年 12 月期	35,321	9.9	684	56.1	751	24.8	344	11.2

	1 株当たり中間（当期）純利益	
	円	銭
19 年 6 月中間期	△13	05
18 年 6 月中間期	11	21
18 年 12 月期	16	97

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 6 月中間期	19,793	8,774	44.3	433 06
18 年 6 月中間期	20,038	8,812	44.0	434 60
18 年 12 月期	21,026	9,043	43.0	446 09

(参考) 自己資本 19 年 6 月中間期 8,774 百万円 18 年 6 月中間期 8,812 百万円  
18 年 12 月期 9,043 百万円

2. 19 年 12 月期の個別業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	33,400	△5.4	△284	—	△280	—	△315	—	△15 55

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は 3 ページをご参照ください。

# 1. 経営成績

## (1) 経営成績

(当中間連結会計期間の概況)

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の緩やかな増加などにより景気回復基調の中で推移いたしました。一方、食品業界におきましては、食の安全・安心が改めて注目されるなか、世界的な原材料価格の上昇、為替相場の円安傾向での推移、企業間競争の激化など厳しい経営環境が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループの主力分野であるチーズ業界におきましては、前中間連結会計期間と比較し、ナチュラルチーズの伸長が牽引となり需要は増加傾向で推移いたしました。一方、輸入原料チーズの外貨建価格につきましては、乳製品全般にわたる世界的な需給関係の変化にともない、再び上昇に転じました。

このような情勢のなか、当社グループは「おいしさを追求する企業」として販売促進に努めるとともに、輸入原料チーズ価格の上昇などに起因する原価アップを吸収すべく、全社をあげてコストダウンに注力いたしました。

売上高につきましては、今期よりチーズの一部製品におきまして、従来販売費として処理しておりました実質的な値引き相当額を売上高より控除しております。その結果、売上高は164億1千9百万円となり、前中間連結会計期間に比し6.0%の減収となりました。なお、会計処理変更前の売上高では0.2%の減収となります。しかしながら、利益につきましては、チーズ部門の原価高に加え、チョコレート部門の不振などもあり経常損失は1億6千万円となり、前中間連結会計期間に比し、5億1千2百万円の減益となりました。また、中間純損失は2億5千6百万円となり、前中間連結会計期間に比し、4億2千4百万円の減益となりました。

部門別の営業内容については次のとおりであります。

チーズ部門におきましては、ベビーチーズ4個入りシリーズが引続き好調に推移し、売上高は147億2千9百万円となり、前中間連結会計期間に比し3.5%の減収となりました。なお、会計処理変更前での同部門の売上高は3.1%の増収となります。同部門では、新製品として「チーズで鉄分キャンディ80g」、「おつまみチーズ明太子味」、「おつまみチーズうに味」などを発売しました。

ナッツ部門におきましては、売上高は5億8千2百万円となり、前中間連結会計期間に比し10.5%の減収となりました。

デザート部門におきましては、売上高は4億3千万円となり、前中間連結会計期間に比し34.7%の減収となりました。これは、レアチーズケーキを終売したためであります。

チョコレート部門におきましては、売上高は6億4千4百万円となり、前中間連結会計期間に比し24.5%の減収となりました。これは、ハイカカオブームの沈静化などによるものであります。

その他部門におきましては、売上高は3千2百万円となり、前中間連結会計期間に比し2.1%の減収となりました。

(通期の見通し)

今後の国内経済の見通しにつきましては、輸出関連企業の好調さ、良好な雇用環境に支えられた個人消費の堅調さなどから、現在の景気基調が持続するものと思われまます。

しかしながら、チーズ業界におきましては、価格改定の動きもあり需要の伸びは期待しにくい状況になると思われまます。一方、世界的な乳製品需給の逼迫により、原料チーズ価格は既に下半期に入って値上がりを見ており、非常に厳しい経営環境になっております。

当社グループといたしましてはこのような状況を踏まえ、「おいしさを追求する企業」として、安全・安心の確保は勿論のこと、お客様とのコミュニケーションを大切に、新製品の開発、新たな付加価値の創出、ならびに一層のコスト低減に努めるとともに、価格改定を進めつつ売上げと利益の改善に努めてまいります。

通期の業績予想といたしましては、売上高334億、経常損失2億7千5百万円、当期純損失3億円を見込んでおります。

## (2) 財政状態

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5億7千万円の収入(前中間連結会計期間は5億3百万円の収入)となりました。主な要因は売上債権及びたな卸資産の減少による収入であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3千5百万円の収入(前中間連結会計期間は2千万円の収入)となりました。主な要因は定期預金の払戻しによる収入であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1億5千4百万円の支出(前中間連結会計期間は1億3千5百万円の支出)となりました。主な要因は配当金の支払による支出であります。

以上の結果、当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、期首残高より4億5千1百万円増加し、16億7千5百万円となりました。

## 3. キャッシュ・フロー指標

	前中間連結会計期間 (18. 1. 1～18. 6. 30)	当中間連結会計期間 (19. 1. 1～19. 6. 30)	前連結会計年度 (18. 1. 1～18. 12. 31)
自己資本比率	43.7%	44.0%	42.7%
時価ベースの自己資本比率	40.5%	42.8%	42.5%
債務償還年数	1.9年	1.6年	71.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	46.5倍	42.7倍	1.1倍

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

債務償還年数：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) ① 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

② 株式時価総額は、中間期末(期末)株価終値×中間期末(期末)発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

③ 営業キャッシュ・フローは中間連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、中間連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、中間連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

④ 債務償還年数の中間連結会計期間については、年額に換算するために営業キャッシュ・フローを2倍にして計算しております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

利益配分につきましては、企業体質の強化のために内部留保の充実を図ること、また、株主の皆様へ安定的な配当を継続することを基本方針としております。当期におきましては1株につき7.5円の配当を実施する予定であります。

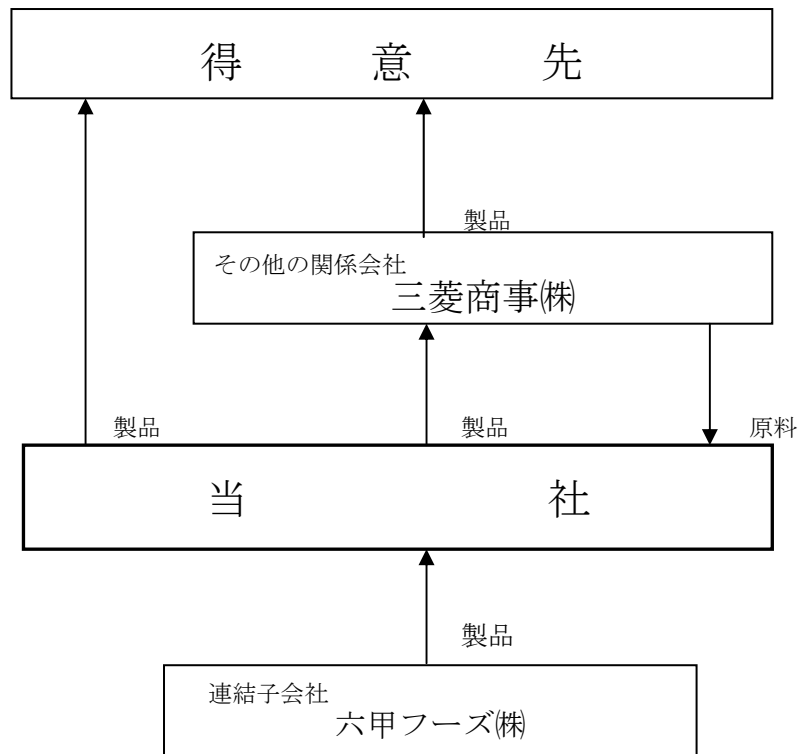
## 企業集団の状況

当社グループは、チーズ、ナッツ、デザート等の食品の製造販売及びチョコレートの輸入販売を主な事業内容としております。

### (1) 当社グループの事業に係る位置づけ

チーズについては当社が製造販売しており、ナッツについては連結子会社六甲フーズ(株)が製造し、当社が販売しております。また、デザートについてはその一部を連結子会社六甲フーズ(株)が製造しており、残る一部は下請会社より仕入れ、当社が販売しております。チョコレートについてはスイス、リンツ&シュプルングリー社より直接輸入して当社で販売しております。なお、チョコレートを除く製品の販売にあたってはその大部分をその他の関係会社三菱商事(株)を通じて行っております。

### (2) 事業の系統図



### 3. 経営方針

#### 1. 経営の基本方針

当社グループは、「おいしさを追求する企業」をめざして事業展開を進めております。おいしさとは、味はもちろんのこと、新鮮さ、楽しさ、豊かさとして捉えており、そのおいしさを健康と安心で包み、お客様に提供することにより、お客様の支持を得た開発力のある競争優位な企業として展開すべく経営活動を推進していく方針であります。

#### 2. 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

投資単位の引下げにつきましては、個人投資家層の拡大や株式の流動性向上を図るうえで、経営上の重要課題と認識しており、投資家の皆さまにより投資しやすい環境を整えるべく、今後の市場の要請等を勘案しながら検討したいと考えております。

#### 3. 会社の中期的な経営戦略及び対処すべき課題

当社グループは、お客様に本当に必要とされる企業となるべく、以下の5項目を重要戦略として掲げております。

##### ① お客様とのリレーションシップの強化

当社グループは、お客様とのリレーションシップを強化し、当社グループの製品を通じてお客様に食のおいしさから食文化の楽しさまでを味わっていただけるよう企業活動を行ってまいります。

##### ② 市場のリーダーシップの確立

当社グループは、お客様のニーズ・ウオンツにお応えした製品を出しつづけることにより、市場のリーダーシップを発揮できるよう企業活動を行ってまいります。

##### ③ 業務改革プロセスの構築

当社グループは、タイミングよくお客様の要望に応えられるよう、また業績の向上、収益の安定が図れるよう業務の改革を行い、最も効率の良い業務システムを作り上げるために企業活動を行ってまいります。

##### ④ オープンな組織文化の構築

当社グループは、一人一人がしっかりと役割を自覚し、相互信頼と相互理解のなかで高い生産性をあげる組織作りと創造性を発揮し、課題に挑戦できる組織文化の醸成を目指して企業活動を行ってまいります。

##### ⑤ 収益の向上

当社グループは、永続的な発展を目指して企業の成長と収益の確保を図り、安定的な配当が継続できるよう企業活動を行ってまいります。

上記経営戦略を実行していくための具体的な取組みとしては、当社の経営基本方針であります「おいしさを追求する企業」として、社内に「おいしさ委員会」を設け、お客様から信頼を得られるおいしさをもった競争優位のある製品づくりに取り組むとともに、今後の厳しい環境に打ち勝つため、更なる付加価値の創出を図り収益の向上に努めてまいります。さらに、目標管理と成果主義を基準とした新しい人事制度を導入することにより経営改革と意識改革を行うとともに、行動基準を見直し、旧来の企業文化、風土づくりを変革し、開発先導型活力企業をめざして進んでまいります。

#### 4. 目標とする経営指標

当社グループは、主な経営指標として売上高経常利益率、自己資本比率および自己資本当期純利益率を使用しております。少ない総資本で高い利益を上げることを目標とする一方で、自己資本を充実させて会社の安定性を確保し、また、株主への安定的な利益還元を実現させるために、それらの指標のバランスを見ながら配当政策を構築することが、会社の経営の安定と株主への利益還元を両立させることにつながるものと考えております。

## 4. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

区 分	前中間連結会計期間末 (18. 6. 30 現在)		当中間連結会計期間末 (19. 6. 30 現在)		前連結会計年度末 (18. 12. 31 現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
<b>(資産の部)</b>						
<b>流動資産</b>	<b>13,725,346</b>	<b>68.3</b>	<b>13,478,929</b>	<b>67.7</b>	<b>14,984,762</b>	<b>70.9</b>
現金及び預金	1,204,452		2,374,179		2,129,485	
受取手形及び売掛金	7,613,959		7,186,988		8,489,870	
有価証券	1,510,430		—		—	
たな卸資産	2,517,200		2,592,913		3,182,728	
その他	879,904		1,354,057		1,222,042	
貸倒引当金	△ 601		△ 29,209		△ 39,364	
<b>固定資産</b>	<b>6,370,204</b>	<b>31.7</b>	<b>6,428,452</b>	<b>32.3</b>	<b>6,143,961</b>	<b>29.1</b>
有形固定資産	(3,186,232)		(3,526,965)		(3,098,624)	
建物及び構築物	876,125		909,596		851,956	
機械装置及び運搬具	1,219,334		1,248,826		1,150,685	
その他	1,090,773		1,368,543		1,095,982	
無形固定資産	(12,739)		(12,500)		(12,620)	
投資その他の資産	(3,171,231)		(2,888,986)		(3,032,716)	
投資有価証券	1,199,266		1,216,734		1,122,891	
その他	2,032,014		1,820,566		2,112,139	
貸倒引当金	△ 60,050		△ 148,314		△ 202,314	
<b>資産合計</b>	<b>20,095,550</b>	<b>100.0</b>	<b>19,907,382</b>	<b>100.0</b>	<b>21,128,723</b>	<b>100.0</b>
<b>(負債の部)</b>						
<b>流動負債</b>	<b>8,090,787</b>	<b>40.3</b>	<b>8,145,038</b>	<b>40.9</b>	<b>8,958,014</b>	<b>42.4</b>
支払手形及び買掛金	3,350,218		3,323,849		3,869,239	
短期借入金	1,870,000		1,870,000		1,870,000	
未払費用	2,347,814		2,060,620		2,655,006	
未払法人税等	86,317		25,845		98,436	
その他	436,437		864,722		465,333	
<b>固定負債</b>	<b>3,227,573</b>	<b>16.0</b>	<b>3,003,628</b>	<b>15.1</b>	<b>3,151,418</b>	<b>14.9</b>
退職給付引当金	2,724,268		2,574,162		2,648,113	
長期未払金	503,105		429,266		503,105	
その他	200		200		200	
<b>負債合計</b>	<b>11,318,361</b>	<b>56.3</b>	<b>11,148,667</b>	<b>56.0</b>	<b>12,109,433</b>	<b>57.3</b>

区 分	前中間連結会計期間末 (18. 6. 30 現在)		当中間連結会計期間末 (19. 6. 30 現在)		前連結会計年度末 (18. 12. 31 現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
<b>(純資産の部)</b>						
<b>株 主 資 本</b>						
資 本 金	2,843,203	14.1	2,843,203	14.3	2,843,203	13.5
資 本 剰 余 金	2,408,413	12.0	2,408,818	12.1	2,408,609	11.4
利 益 剰 余 金	3,226,987	16.1	2,946,617	14.8	3,355,156	15.9
自 己 株 式	△ 367,832	△1.8	△ 375,031	△1.9	△370,513	△1.8
<b>株主資本合計</b>	<b>8,110,772</b>	<b>40.4</b>	<b>7,823,608</b>	<b>39.3</b>	<b>8,236,455</b>	<b>39.0</b>
<b>評価・換算差額等</b>						
その他有価証券評価差額金	395,355	2.0	421,008	2.1	353,347	1.7
繰延ヘッジ損益	271,061	1.3	514,097	2.6	429,487	2.0
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>666,417</b>	<b>3.3</b>	<b>935,106</b>	<b>4.7</b>	<b>782,834</b>	<b>3.7</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>8,777,189</b>	<b>43.7</b>	<b>8,758,714</b>	<b>44.0</b>	<b>9,019,290</b>	<b>42.7</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>20,095,550</b>	<b>100.0</b>	<b>19,907,382</b>	<b>100.0</b>	<b>21,128,723</b>	<b>100.0</b>



## (2) 中間連結損益計算書

区 分	前中間連結会計期間 (18. 1. 1~18. 6. 30)		当中間連結会計期間 (19. 1. 1~19. 6. 30)		前連結会計年度 (18. 1. 1~18. 12. 31)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
売 上 高	17,459,845	100.0	16,419,132	100.0	35,604,534	100.0
売 上 原 価	10,640,418	60.9	10,927,325	66.6	21,679,160	60.9
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>6,819,426</b>	<b>39.1</b>	<b>5,491,806</b>	<b>33.4</b>	<b>13,925,374</b>	<b>39.1</b>
販売費及び一般管理費	6,460,644	37.0	5,665,702	34.5	13,210,354	37.1
<b>営業利益 (△損失)</b>	<b>358,782</b>	<b>2.1</b>	<b>△ 173,895</b>	<b>△ 1.1</b>	<b>715,020</b>	<b>2.0</b>
<b>営業外収益</b>	<b>( 40,006)</b>	<b>0.2</b>	<b>( 67,543)</b>	<b>0.4</b>	<b>( 101,765)</b>	<b>0.3</b>
受取利息	14,453		18,819		34,693	
受取配当金	10,104		11,040		21,551	
受取保険金	7,340		—		17,418	
為替差益	—		28,186		7,340	
その他	8,107		9,496		20,762	
<b>営業外費用</b>	<b>( 46,614)</b>	<b>0.3</b>	<b>( 54,325)</b>	<b>0.3</b>	<b>( 69,913)</b>	<b>0.2</b>
支払利息	10,362		12,970		22,872	
為替差損	7,950		—		—	
たな卸資産廃棄損	22,815		20,351		38,579	
その他	5,486		21,004		8,461	
<b>経常利益 (△損失)</b>	<b>352,173</b>	<b>2.0</b>	<b>△ 160,677</b>	<b>△ 1.0</b>	<b>746,872</b>	<b>2.1</b>
<b>特別利益</b>	<b>( 49,870)</b>	<b>0.3</b>	<b>( 13,879)</b>	<b>0.1</b>	<b>( 48,766)</b>	<b>0.1</b>
貸倒引当金戻入	8,645		12,262		7,541	
投資有価証券売却益	41,224		1,617		41,224	
<b>特別損失</b>	<b>( 53,495)</b>	<b>0.3</b>	<b>( 31,279)</b>	<b>0.2</b>	<b>( 217,331)</b>	<b>0.6</b>
貸倒引当金繰入	—		—		142,264	
減損損失	43,420		10,213		52,366	
固定資産廃棄損	10,074		21,065		21,355	
投資有価証券評価損	—		—		1,345	
<b>税金等調整前中間(当期)純利益 (△損失)</b>	<b>348,548</b>	<b>2.0</b>	<b>△ 178,077</b>	<b>△ 1.1</b>	<b>578,307</b>	<b>1.6</b>
法人税、住民税及び事業税	65,168	0.4	12,593	0.1	235,386	0.7
法人税等調整額	114,887	0.6	65,824	0.4	46,259	0.1
<b>中間(当期)純利益 (△損失)</b>	<b>168,493</b>	<b>1.0</b>	<b>△ 256,494</b>	<b>△ 1.6</b>	<b>296,662</b>	<b>0.8</b>

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(18.1.1.~18.6.30)

(単位:千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高	2,843,203	2,407,959	3,160,307	△332,299	8,079,170
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△101,812	—	△101,812
中間純利益	—	—	168,493	—	168,493
自己株式の取得	—	—	—	△36,238	△36,238
自己株式の処分	—	453	—	705	1,159
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
中間連結会計期間中の変動額合計	—	453	66,680	△35,532	31,601
平成18年6月30日 残高	2,843,203	2,408,413	3,226,987	△367,832	8,110,772

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
平成17年12月31日残高	531,968	—	531,968	8,611,139
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△101,812
中間純利益	—	—	—	168,493
自己株式の取得	—	—	—	△36,238
自己株式の処分	—	—	—	1,159
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△136,613	271,061	134,448	134,448
中間連結会計期間中の変動額合計	△136,613	271,061	134,448	166,050
平成18年6月30日 残高	395,355	271,061	666,417	8,777,189

当中間連結 会計期間 (19.1.1. ~19.6.30)

(単位:千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	2,843,203	2,408,609	3,355,156	△370,513	8,236,455
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△152,044	—	△152,044
中間純利益	—	—	△256,494	—	△256,494
自己株式の取得	—	—	—	△4,944	△4,944
自己株式の処分	—	209	—	426	635
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—
中間連結会計期間中の変動額合計	—	209	△408,538	△4,518	△412,847
平成19年6月30日 残高	2,843,203	2,408,818	2,946,617	△375,031	7,823,608

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
平成18年12月31日残高	353,347	429,487	782,834	9,019,290
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△152,044
中間純利益	—	—	—	△256,494
自己株式の取得	—	—	—	△4,944
自己株式の処分	—	—	—	635
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 (純額)	67,661	84,610	152,272	152,272
中間連結会計期間中の変動額合計	67,661	84,610	152,272	△260,575
平成19年6月30日 残高	421,008	514,097	935,106	8,758,714

前連結会計年度期間 (18. 1. 1. ~18. 12. 31)

(単位: 千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高	2,843,203	2,407,959	3,160,307	△332,299	8,079,170
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△101,812	—	△101,812
当期純利益	—	—	296,662	—	296,662
自己株式の取得	—	—	—	△39,286	△39,286
自己株式の処分	—	649	—	1,072	1,722
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	649	194,849	△38,214	157,285
平成18年12月31日残高	2,843,203	2,408,609	3,355,156	△370,513	8,236,455

(単位: 千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
平成17年12月31日残高	531,968	—	531,968	8,611,139
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△101,812
当期純利益	—	—	—	296,662
自己株式の取得	—	—	—	△39,286
自己株式の処分	—	—	—	1,722
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△178,621	429,487	250,865	250,865
連結会計年度中の変動額合計	△178,621	429,487	250,865	408,151
平成18年12月31日残高	353,347	429,487	782,834	9,019,290

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前中間連結会計期間 (18. 1. 1~18. 6. 30)	当中間連結会計期間 (19. 1. 1~19. 6. 30)	前連結会計年度 (18. 1. 1~18. 12. 31)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益(△損失)	348,548	△ 178,077	578,307
減価償却費	187,974	180,652	387,517
貸倒引当金の増減額	△ 65,935	△ 64,155	115,091
退職給付引当金の増減額	△ 147,957	△ 73,950	△ 224,111
役員退職慰労引当金の増減額	9,893	△ 73,838	9,893
減損損失	43,420	10,213	52,366
固定資産廃棄損	10,074	21,065	21,355
投資有価証券評価損	—	—	1,345
投資有価証券売却損益	△ 41,224	△ 1,617	△ 41,224
受取利息及び受取配当金	△ 24,558	△ 30,672	△ 56,244
為替差損益	7,950	△ 28,186	△ 17,418
支払利息	10,362	12,970	22,872
売上債権の増減額	806,348	1,302,882	△ 69,562
たな卸資産の増減額	△ 88,981	589,815	△ 754,509
その他流動資産の増減額	26,705	△ 34,777	△ 7,188
その他固定資産の増減額	49,524	165,099	△ 84,455
仕入債務の増減額	△ 381,743	△ 545,389	137,277
未払費用の増減額	△ 116,846	△ 594,417	190,236
その他	10,912	△ 37,301	60,966
小計	644,468	620,313	322,511
利息及び配当金の受取額	24,558	30,672	56,244
利息の支払額	△ 10,843	△ 13,380	△ 23,593
法人税等の支払額	△ 154,476	△ 66,813	△ 329,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	503,706	570,792	26,049
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 828,340	△ 866,378	△ 1,391,085
定期預金の払戻による収入	1,011,260	1,073,085	1,552,382
有形固定資産の取得による支出	△ 262,981	△ 195,575	△ 374,777
投資有価証券の取得による支出	△ 39,488	△ 1,365	△ 40,889
投資有価証券の売却による収入	138,523	23,048	155,355
短期貸付金の収支	1,219	2,335	3,065
その他	—	—	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,193	35,152	△ 95,849
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払による支出	△ 100,296	△ 149,950	△ 101,818
短期借入れによる収入	632,500	310,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△ 632,500	△ 310,000	△ 440,000
その他	△ 35,078	△ 4,308	△ 37,564
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 135,374	△ 154,259	△ 139,382
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,753	△ 283	△ 1,947
V 現金及び現金同等物の増減額	384,770	451,401	△ 211,130
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,434,784	1,223,654	1,434,784
VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,819,554	1,675,056	1,223,654

## (5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項  
子会社は、六甲フーズ(株) 1 社であり連結されております。
2. 持分法の適用に関する事項  
該当事項はありません。
3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項  
連結子会社の中間決算日と中間連結決算日は同日であります。
4. 会計処理基準に関する事項
  - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
    - ・ 有価証券
      - 満期保有目的債券  
償却原価法 (定額法)
      - その他有価証券  
時価のあるもの  
中間連結決算日の市場価額等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
      - 時価のないもの  
移動平均法に基づく原価法
    - ・ デリバティブ  
時価法
    - ・ たな卸資産
      - 商品、製品  
先入先出法に基づく原価法
      - 原材料  
総平均法に基づく原価法
      - 仕掛品  
先入先出法に基づく原価法
  - (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法  
有形固定資産は定率法によっております。  
ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降取得した建物 (建物附属設備を除く) については、定額法によっております。  
なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。  
無形固定資産は定額法によっております。
  - (3) 重要な引当金の計上基準
    - ・ 貸倒引当金  
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
    - ・ 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。  
なお、会計基準変更時差異 (1, 112, 835 千円) については、15 年による按分額を費用処理しております。  
数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (10 年) による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。

- (4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準  
外貨建金銭債権債務は、中間連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
- (5) 重要なリース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (6) 重要なヘッジ会計の方法
  - (イ) ヘッジ会計の方法  
繰延ヘッジ処理を採用しております。また、為替変動リスクのヘッジについて振当処理の要件を充たしている場合には振当処理を採用しております。
  - (ロ) ヘッジ方針とヘッジ手段、ヘッジ対象  
内規に基づき為替変動リスクを回避するためにデリバティブ取引を利用しております。当中間連結会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。
    - (1) ヘッジ手段  
為替予約
    - (2) ヘッジ対象  
外貨建金銭債権債務
  - (ハ) ヘッジ有効性評価の方法  
実需への振当てを行っているため、その対応関係の判定をもって有効性の判定に代えております。
- (7) 消費税等の処理方法  
税抜処理を採用しております。
- 5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲  
手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## (6) 中間連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項の変更

### (有形固定資産の減価償却に関する会計基準)

当中間連結会計期間から、平成19年度の税制改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

### (販売促進費の計上区分)

得意先に対する販売促進費の支出内容を見直した結果、一部主力チーズ製品について、実質的に売上値引に相当する金額の重要性が増してきている状況にあり、より精緻な利益管理の必要性から、取引制度の見直しを行い、当連結会計年度期首より、当該売上値引相当額について、従来の販売費として処理する方法から売上高を直接減額する方法に変更しております。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、売上高、売上総利益および販売費がそれぞれ1,004,557千円減少しております。

なお、営業利益、経常利益および税金等調整前中間純利益には影響はありません。

### (セグメント情報)

#### (1) 種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(平成18年1月1日から平成18年6月30日まで)、当中間連結会計期間(平成19年1月1日から平成19年6月30日まで)及び前連結会計年度(平成18年1月1日から平成18年12月31日まで)において、事業の種類として「食料品の製造販売業」のみの単一事業を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

#### (2) 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(平成18年1月1日から平成18年6月30日まで)、当中間連結会計期間(平成19年1月1日から平成19年6月30日まで)及び前連結会計年度(平成18年1月1日から平成18年12月31日まで)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

#### (3) 海外売上高

前中間連結会計期間(平成18年1月1日から平成18年6月30日まで)、当中間連結会計期間(平成19年1月1日から平成19年6月30日まで)及び前連結会計年度(平成18年1月1日から平成18年12月31日まで)において、海外売上高がないため海外売上高の記載を省略しております。



## (1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (18.1.1~18.6.30)	当中間連結会計期間 (19.1.1~19.6.30)	前連結会計年度 (18.1.1~18.12.31)
1株当たり純資産額 432.84 円	1株当たり純資産額 432.27 円	1株当たり純資産額 444.90 円
1株当たり中間純利益 8.28 円	1株当たり中間純利益 △12.66 円	1株当たり当期純利益 14.61 円
潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。	同左	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (18.1.1~18.6.30)	当中間連結会計期間 (19.1.1~19.6.30)	前連結会計年度 (18.1.1~18.12.31)
純資産の部の合計額(千円)	8,777,189	8,758,714	9,019,290
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	8,777,189	8,758,714	9,019,290
期末の普通株式の数(自己株式控除後)(株)	20,278,169	20,262,252	20,272,534

2. 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (18.1.1~18.6.30)	当中間連結会計期間 (19.1.1~19.6.30)	前連結会計年度 (18.1.1~18.12.31)
中間(当期)純利益(千円)	168,493	△ 256,494	296,662
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益(千円)	168,493	△ 256,494	296,662
期中平均株式数(株)	20,343,585	20,267,693	20,312,078

## (開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

(単位：千円)

区 分	前中間連結会計期間 (18. 1. 1～18. 6. 30)	当中間連結会計期間 (19. 1. 1～19. 6. 30)	前連結会計年度 (18. 1. 1～18. 12. 31)
チ ー ズ	14,329,701	16,816,075	31,445,694
ナ ッ ツ	678,889	703,238	1,398,661
デ ザ ー ト	384,026	222,511	714,049
合 計	15,392,617	17,741,825	33,558,405

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当社グループ(当社及び連結子会社)は市場動向の予測に基づく見込生産を行っており、受注生産は行っておりません。

## (3) 販売実績

(単位：千円)

区 分	前中間連結会計期間 (18. 1. 1～18. 6. 30)	当中間連結会計期間 (19. 1. 1～19. 6. 30)	対前年 中間期 増減率	当中間連結会計期間 (会計処理変更前) (19. 1. 1～19. 6. 30)	対前年 中間期 増減率	前連結会計年度 (18. 1. 1～18. 12. 31)
チ ー ズ	15,262,694	14,729,214	△ 3.5%	15,733,771	( 3.1%)	31,324,166
ナ ッ ツ	651,251	582,648	△10.5%	582,648	—	1,336,562
デ ザ ー ト	658,954	430,506	△34.7%	430,506	—	1,437,358
チ ョ コ レ ー ト	853,541	644,046	△24.5%	644,046	—	1,432,396
そ の 他	33,404	32,716	△ 2.1%	32,716	—	74,050
合 計	17,459,845	16,419,132	△ 6.0%	17,423,689	(△0.2%)	35,604,534

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## 5. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

区 分	前中間会計期間末 (18. 6. 30 現在)		当中間会計期間末 (19. 6. 30 現在)		前事業年度末 (18. 12. 31 現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比(%)
<b>(資産の部)</b>						
<b>流動資産</b>	<b>13,678,958</b>	<b>68.3</b>	<b>13,362,377</b>	<b>67.5</b>	<b>14,890,818</b>	<b>70.8</b>
現金及び預金	1,197,656		2,362,827		2,107,153	
受取手形	168,112		60,199		99,422	
売掛金	7,396,702		7,128,941		8,309,837	
有価証券	1,510,430		—		—	
たな卸資産	2,346,835		2,349,291		2,928,663	
その他	1,059,421		1,490,318		1,484,442	
貸倒引当金	△ 200		△ 29,200		△ 38,700	
<b>固定資産</b>	<b>6,359,097</b>	<b>31.7</b>	<b>6,430,713</b>	<b>32.5</b>	<b>6,135,232</b>	<b>29.2</b>
有形固定資産	(3,156,098)		(3,500,894)		(3,070,868)	
建物	833,185		864,135		810,910	
機械装置	1,182,915		1,212,768		1,112,293	
その他	1,139,997		1,423,989		1,147,664	
無形固定資産	( 11,858)		( 11,619)		( 11,738)	
投資その他の資産	(3,191,140)		(2,918,200)		( 3,052,625)	
投資有価証券	1,219,266		1,236,734		1,142,891	
その他	2,031,923		1,829,780		2,112,048	
貸倒引当金	△ 60,050		△ 148,314		△ 202,314	
<b>資産合計</b>	<b>20,038,055</b>	<b>100.0</b>	<b>19,793,091</b>	<b>100.0</b>	<b>21,026,051</b>	<b>100.0</b>
<b>(負債の部)</b>						
<b>流動負債</b>	<b>8,087,510</b>	<b>40.4</b>	<b>8,102,521</b>	<b>40.9</b>	<b>8,923,991</b>	<b>42.4</b>
支払手形	323,692		253,989		282,871	
買掛金	3,166,275		3,149,665		3,627,398	
短期借入金	1,780,000		1,780,000		1,780,000	
未払費用	2,304,444		2,039,586		2,610,293	
未払法人税等	85,914		25,417		97,815	
その他	427,184		853,862		525,611	
<b>固定負債</b>	<b>3,137,647</b>	<b>15.6</b>	<b>2,915,880</b>	<b>14.8</b>	<b>3,058,708</b>	<b>14.6</b>
退職給付引当金	2,656,521		2,500,494		2,577,583	
長期未払金	480,925		415,186		480,925	
その他	200		200		200	
<b>負債合計</b>	<b>11,225,157</b>	<b>56.0</b>	<b>11,018,402</b>	<b>55.7</b>	<b>11,982,699</b>	<b>57.0</b>

区 分	前中間会計期間末 (18.6.30 現在)		当中間会計期間末 (19.6.30 現在)		前事業年度末 (18.12.31 現在)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
<b>(純資産の部)</b>						
<b>株 主 資 本</b>						
資 本 金	2,843,203	14.2	2,843,203	14.3	2,843,203	13.5
資本剰余金	2,408,413	12.0	2,408,818	12.2	2,408,609	11.5
資本準備金	800,000		800,000		800,000	
その他資本剰余金	1,608,413		1,608,818		1,608,609	
利益剰余金	3,262,696	16.3	2,962,591	15.0	3,379,218	16.1
<b>その他利益剰余金</b>	<b>3,262,696</b>	<b>16.3</b>	<b>2,962,591</b>	<b>15.0</b>	<b>3,379,218</b>	<b>16.1</b>
固定資産圧縮積立金	74,371		74,371		74,371	
別途積立金	2,400,000		2,600,000		2,400,000	
繰越利益剰余金	788,324		288,220		904,847	
自己株式	△ 367,832	△1.8	△ 375,031	△1.9	△ 370,513	△1.8
株主資本合計	8,146,480	40.7	7,839,582	39.6	8,260,517	39.3
<b>評価・換算差額等</b>						
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>395,355</b>	<b>2.0</b>	<b>421,008</b>	<b>2.1</b>	<b>353,347</b>	<b>1.7</b>
繰延ヘッジ損益	271,061	1.3	514,097	2.6	429,487	2.0
評価・換算差額等合計	666,417	3.3	935,106	4.7	782,834	3.7
純資産合計	8,812,897	44.0	8,774,689	44.3	9,043,352	43.0
負債純資産合計	20,038,055	100.0	19,793,091	100.0	21,026,051	100.0

## (2) 中間損益計算書

区 分	前中間会計期間 (18.1.1~18.6.30)		当中間会計期間 (19.1.1~19.6.30)		前事業年度 (18.1.1~18.12.31)	
	金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)
売 上 高	17,339,959	100.0	16,411,165	100.0	35,321,130	100.0
売 上 原 価	10,643,299	61.4	10,984,901	66.9	21,706,501	61.5
<b>売上総利益(△損失)</b>	<b>6,696,660</b>	<b>38.6</b>	<b>5,426,264</b>	<b>33.1</b>	<b>13,614,629</b>	<b>38.5</b>
販売費及び一般管理費	6,329,783	36.5	5,608,615	34.2	12,929,753	36.6
<b>営業利益(△損失)</b>	<b>366,876</b>	<b>2.1</b>	<b>△ 182,350</b>	<b>△1.1</b>	<b>684,876</b>	<b>1.9</b>
<b>営業外収益</b>	<b>68,182</b>	<b>0.4</b>	<b>89,667</b>	<b>0.5</b>	<b>158,704</b>	<b>0.5</b>
受取利息	14,514		19,991		32,889	
有価証券利息	592		812		3,419	
受取配当金	10,104		11,040		21,551	
収入貸貸料	27,506		21,658		55,013	
為替差益	—		28,863		15,692	
その他	15,464		7,300		30,138	
<b>営業外費用</b>	<b>60,790</b>	<b>0.3</b>	<b>65,206</b>	<b>0.4</b>	<b>92,386</b>	<b>0.3</b>
支払利息	9,920		12,342		21,875	
貸貸資産費用	12,929		11,520		24,345	
為替差損	10,324		—		—	
その他	27,615		41,343		46,165	
<b>経常利益(△損失)</b>	<b>374,268</b>	<b>2.2</b>	<b>△ 157,889</b>	<b>△1.0</b>	<b>751,194</b>	<b>2.1</b>
<b>特別利益</b>	<b>49,524</b>	<b>0.3</b>	<b>13,223</b>	<b>0.1</b>	<b>48,683</b>	<b>0.2</b>
貸倒引当金戻入	8,300		11,606		7,458	
投資有価証券売却益	41,224		1,617		41,224	
<b>特別損失</b>	<b>15,769</b>	<b>0.1</b>	<b>50,997</b>	<b>0.3</b>	<b>179,605</b>	<b>0.5</b>
固定資産廃棄損	10,074		21,065		21,355	
減損損失	5,695		29,932		14,641	
貸倒引当金繰入	—		—		142,264	
投資有価証券評価損	—		—		1,345	
<b>税引前中間(当期)純利益(△損失)</b>	<b>408,023</b>	<b>2.4</b>	<b>△195,663</b>	<b>△1.2</b>	<b>620,272</b>	<b>1.8</b>
法人税、住民税及び事業税	65,000	0.4	12,400	0.1	235,000	0.7
法人税等調整額	114,887	0.7	56,519	0.3	40,613	0.1
<b>中間(当期)純利益(△損失)</b>	<b>228,136</b>	<b>1.3</b>	<b>△ 264,582</b>	<b>△1.6</b>	<b>344,658</b>	<b>1.0</b>

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(18.1.1~18.6.30)

(単位:千円)

	株 主 資 本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株 資 本 計	株 主 計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別 途 積立金	繰越利益剰余金			
平成17年12月31日残高	2,843,203	800,000	1,607,959	2,407,959	74,371	2,400,000	662,001	3,136,373	△332,299	8,055,236
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△101,812	△101,812	-	△101,812
中間純利益	-	-	-	-	-	-	228,136	228,136	-	228,136
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	△36,238	△36,238
自己株式の処分	-	-	453	453	-	-	-	-	705	1,159
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間会計期間中の変動額合計	-	-	453	453	-	-	126,323	126,323	△35,532	91,244
平成18年6月30日 残高	2,843,203	800,000	1,608,413	2,408,413	74,371	2,400,000	788,324	3,262,696	△367,832	8,146,480

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成17年12月31日残高	531,968	-	531,968	8,587,204
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△101,812
中間純利益	-	-	-	228,136
自己株式の取得	-	-	-	△36,238
自己株式の処分	-	-	-	1,159
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△136,613	271,061	134,448	134,448
中間会計期間中の変動額合計	△136,613	271,061	134,448	225,693
平成18年6月30日 残高	395,355	271,061	666,417	8,812,897

当中間会計期間(19.1.1~19.6.30)

(単位:千円)

	株 主 資 本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株 資 合 計	株 主 本 計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年12月31日 残高	2,843,203	800,000	1,608,609	2,408,609	74,371	2,400,000	904,847	3,379,218	△370,513	8,260,517
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△152,044	△152,044	-	△152,044
別途積立金の積立						200,000	△200,000	-	-	-
中間純利益	-	-	-	-	-	-	△264,582	△264,582	-	△264,582
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	△4,944	△4,944
自己株式の処分	-	-	209	209	-	-	-	-	426	635
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間会計期間中の変動額合計	-	-	209	209	-	200,000	△616,626	△416,626	△4,518	△420,935
平成19年6月30日 残高	2,843,203	800,000	1,608,818	2,408,818	74,371	2,600,000	288,220	2,962,591	△375,031	7,839,582

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日残高	353,347	429,487	782,834	9,043,352
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△152,044
別途積立金の積立	-	-	-	-
中間純利益	-	-	-	△264,582
自己株式の取得	-	-	-	△4,944
自己株式の処分	-	-	-	635
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	67,661	84,610	152,272	152,272
中間会計期間中の変動額合計	67,661	84,610	152,272	△268,663
平成19年6月30日 残高	421,008	514,097	935,106	8,774,689

前事業年度(18.1.1~18.12.31)

(単位:千円)

	株 主 資 本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株 式	株 主 本 計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別 途 積 立 金	繰越利益剰余金			
平成17年12月31日残高	2,843,203	800,000	1,607,959	2,407,959	74,371	2,400,000	662,001	3,136,373	△332,299	8,055,236
事業年度中の変動額										
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△101,812	△101,812	-	△101,812
当期純利益	-	-	-	-	-	-	344,658	344,658	-	344,658
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	△39,286	△39,286
自己株式の処分	-	-	649	649	-	-	-	-	1,072	1,722
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	-	649	649	-	-	242,845	242,845	△38,214	205,281
平成18年12月31日 残高	2,843,203	800,000	1,608,609	2,408,609	74,371	2,400,000	904,847	3,379,218	△370,513	8,260,517

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損	評価・換算差額等合計	
平成17年12月31日残高	531,968	-	531,968	8,587,204
事業年度中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△101,812
当期純利益	-	-	-	344,658
自己株式の取得	-	-	-	△39,286
自己株式の処分	-	-	-	1,722
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△178,621	429,487	250,865	250,865
事業年度中の変動額合計	△178,621	429,487	250,865	456,147
平成18年12月31日 残高	353,347	429,487	782,834	9,043,352



## 部 門 別 売 上 高

部 門	前中間会計期間 (18.1.1~18.6.30)		当中間会計期間 (19.1.1~19.6.30)		対前年 中間期 増減率	当中間会計期間 会計処理変更前 (19.1.1~19.6.30)		対前年 中間期 増減率	前事業年度 (18.1.1~18.12.31)	
	金 額 (千円)	構成比(%)	金 額 (千円)	構成比(%)		金 額 (千円)	構成比(%)		金 額 (千円)	構成比(%)
チ ー ズ	15,263,774	88.0	14,729,498	89.8	△3.5	15,734,055	90.3	(3.1)	31,326,121	88.7
ナ ッ ツ	536,433	3.1	578,344	3.5	7.8	578,344	3.3	-	1,064,605	3.0
デ ザ ー ト	653,166	3.8	426,614	2.6	△34.7	426,614	2.5	-	1,424,420	4.0
チ ョ コ レ ー ト	853,181	4.9	643,991	3.9	△24.5	643,991	3.7	-	1,431,931	4.1
そ の 他	33,404	0.2	32,716	0.2	△2.1	32,716	0.2	-	74,050	0.2
合 計	17,339,959	100.0	16,411,165	100.0	△5.4	17,415,722	100.0	(0.4)	35,321,130	100.0

(注) 受注生産は行っておりません。